

市議会だより

東松島市
第78号

令和7年12月1日発行



第3回ひがしまつしま写真コンテスト最優秀賞作品 「稲ヶ崎 春波音」 撮影者：加藤 文吉

- 令和6年度一般会計外4会計の決算
について全てを認定 P 2～4
- 一般質問～14人が市政をたずね～
P 5～12
- 議会活動報告
P 13～15



脱炭素先行地域

東松島市は、環境省「第1回
脱炭素先行地域」に選定され
ました。



東松島市は、政府から「SDGs未来
都市」に選定されています。



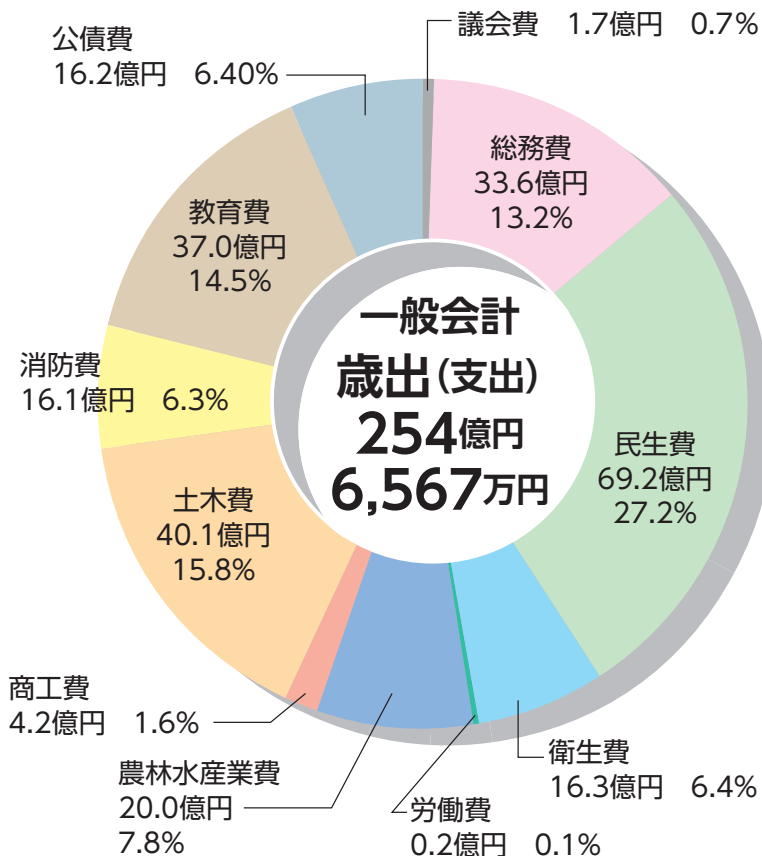
議会映像は
ここから
チェック！



編集／議会広報常任委員会
発行／宮城県東松島市議会

9月に開催される議会は、前年度の決算を審査し、認定を行う「決算議会」と言われます。

東松島市のお金は どう使われた!?



※金額は百万円以下を、%は小数点第3位以下を四捨五入しているため合計が一致しない場合があります。

令和7年 第3回定例会

令和7年第3回定例会は、9月9日から10月10日までの32日間の会期で行いました。

令和6年度決算の認定や補正予算の審議等が行われ、すべて全会一致で原案のとおり可決しました。

●議案等の上程件数 17件

<内訳>

| | |
|------|----|
| 決算 | 5件 |
| 補正予算 | 5件 |
| 人事 | 2件 |
| 条例 | 3件 |
| その他 | 2件 |

議会に上程された全ての議案の議決結果については、市議会HPに掲載しております。



市の財政状況は？

財政力は？

財政力指数
0.46

数値が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が高い。
令和5年度は0.45。

余力は？

経常収支比率
94.0%

数値が高いほど財政状況が悪い。
令和5年度は93.2%。

借入金の負担度は？

実質公債費比率
(3カ年平均)
8.6%

25.0%以上は財政健全化計画を作成しなければなりません。
令和5年度は9.6%

人事に関する議案

人権擁護委員の推薦

現人権擁護委員の伊藤美也子氏と鹿野義博氏を推薦することに同意しました。

令和6年度一般会計外4会計の 決算について全てを認定

令和6年度一般会計決算では、歳出決算額が前年度比15億8,800万円減の254億6,567万4,318円となりました。

令和6年度一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算書等について、監査委員から審査意見書の提出があり、いずれも正確で財務事務に関する執行、予算の執行状況についてもおおむね適正であると認められました。また、令和6年度下水道事業会計も適正と認められました。

令和6年度決算審査特別委員会 委員長報告



令和6年度の一般会計外4会計の決算審査を令和6年度決算審査特別委員会に付託され、9月9日から10月8日までの日程で、第1分科会、第2分科会の2分科会で、所管に属する事業内容と歳入歳出決算を慎重審査し、10月6日には9か所の現地調査も実施した。

付託議案である令和6年度一般会計歳入歳出決算、国民健康保険特別会計歳入歳出決算、後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算、介護保険特別会計歳入歳出決算及び下水道事業会計決算は、全て認定と全員一致で可決した。

▲委員長報告を行う
阿部令和6年度決算審査特別委員会委員長

議員が着目した現場はこちら！



▲鷹来の森運動公園避難退域時検査場所の整備状況を確認



▲道の駅東松島の整備及び運営状況を確認



▲津波避難タワーの整備状況を確認



▲矢本運動公園体育館の整備状況を確認

分科会審査の内容の一部をご紹介します。

防犯対策推進事業

概要 犯罪のないまちをつくるため、市民の防犯意識の向上と犯罪が発生しにくい環境をつくる。

問 防犯灯の新設並びに防犯カメラ設置の場所は。

答 令和6年度に新設した防犯灯の設置場所について。

①赤井字川前四番地内②赤井字川南地内③小松字堰の内地内④小松字里前地内⑤矢本字南浦地内⑥小野字中央地内

防犯カメラの設置場所について。

- ① J R 矢本駅駐輪場（3基）
- ② J R 東矢本駅北側広場（1基）
- ③ J R 陸前小野駅駐輪場（2基）
- ④ J R 野蒜駅（2基）
- ⑤ J R 東名駅駐輪場（1基）

子育て支援センター事業

概要 これから親になる方や子育て中の親子を対象に、育児に関する相談や情報提供、各種子育て講座を開催することにより、子育てに関する不安軽減を図り、安心して子どもを産み育てられる環境を整える。

問 ファミリーサポートセンター事業について、登録者数及び利用件数ともに増加しているが、協力会員の呼びかけの対応は。

答 登録者数等を増やすため、赤ちゃん講座や初来館者への説明を行っているほか、ファミサポ活動報告誌「ねっぱす」に体験談を掲載したり、市報・子育て通信・館内のポスターにて会員募集を行っている。

また、子育て支援センター内で援助活動が行われる際には、協力会員にファミサポ名札を身に付けてもらい、遊びに来ている親子に周知している。

鳥獣被害対策事業

概要 有害鳥獣の駆除及び捕獲支援を行うことで、農業生産における農作物への被害軽減と生産安定を図る。

問 トレイルカメラに関して、どのような活用効果があったのか。

答 トレイルカメラの設置により、イノシシをはじめとする鳥獣の生息及び行動確認ができた。狩猟免許所有者がわなを仕掛けた際には、映像からエサの撒き方や設置場所の微調整などを行い捕獲することができたことから、カメラの設置効果があったと認識している。

また、イノシシ3頭を捕獲したことにより、個体数の軽減を図ることができたと評価している。

可決した議案



9月定例会 可決議案

諮問第 3号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

諮問第 4号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

議案第 36号 東松島市職員の育児休業等に関する条例及び東松島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第 37号 東松島市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び東松島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

議案第 38号 東松島市下水道条例等の一部を改正する条例について

議案第 39号 令和7年度東松島市一般会計補正予算（第2号）について

議案第 40号 令和7年度東松島市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について

議案第 41号 令和7年度東松島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について

議案第 42号 令和7年度東松島市介護保険特別会計補正予算（第2号）について

議案第 43号 令和7年度東松島市下水道事業会計補正予算（第1号）について

認定第 1号 令和6年度東松島市一般会計歳入歳出決算の認定について

認定第 2号 令和6年度東松島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第 3号 令和6年度東松島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第 4号 令和6年度東松島市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

認定第 5号 令和6年度東松島市下水道事業会計歳入歳出決算の認定について

議案第 44号 令和6年度東松島市下水道事業会計未処分剰余金の処分について

議案第 45号 訴えの提起について

一般質問

14議員が市政をたずねます

東松島市第2次総合計画後期基本計画まちづくりの方向性別目次

| | | |
|---------------------------------------|--------|-----|
| 1 産業と活力のある住みたくなるまち | | |
| 農業振興策について | 佐藤 雄則 | P 6 |
| 「東松島市ブランド」の創設について | 佐藤 雄則 | P 6 |
| 二地域居住先導的プロジェクト実装事業について | 佐藤 雄則 | P 6 |
| クマ・シカ・イノシシ等の被害、出没に対する安全対策について | 五野井 敏夫 | P 7 |
| (株)東松島観光物産公社の経営に対して市長の見解を伺う | 五野井 敏夫 | P 7 |
| 特別名勝松島の規制緩和について | 渡邊 克己 | P 9 |
| 宮戸から野蒜駅間の交通環境の整備について | 渡邊 克己 | P 9 |
| 有害鳥獣駆除対策について | 渡邊 克己 | P 9 |
| 新しい地方経済・生活環境創生交付金(いわゆる第2世代交付金)の活用について | 井出 方明 | P 9 |
| 浜市漁港について | 千葉 信哉 | P10 |
| 滝山公園について | 千葉 信哉 | P10 |
| 「道の駅東松島」の営業状況と更なる利用者を増やす施策について | 熱海 千鶴 | P11 |
| ブルーインパルス退役機設置について | 福田 敬一 | P12 |
| 東松島夏まつり及び松島基地航空祭について | 福田 敬一 | P12 |
| 2 子育てしやすく誰もが健康で安心して暮らせるまち | | |
| 国際交流の新たな展開を | 齋藤 徹 | P 7 |
| 新子育て支援センターの設置について | 浅野 直美 | P 8 |
| 2歳児以下保育料の無償化について | 浅野 直美 | P 8 |
| 人口減少対策について | 土井 光正 | P 8 |
| 保育事業について問う | 阿部 秀太 | P11 |
| 子ども・若者支援策について | 櫻井 政文 | P12 |
| 3 次世代を担う人材を育む学びと文化・スポーツのまち | | |
| 中学校部活動の地域移行について | 五野井 敏夫 | P 7 |
| 読書立国という言葉について | 大橋 博之 | P10 |
| 小中学校のプール利用と水泳指導等について | 熱海 千鶴 | P11 |
| 小・中学校の学力低下対策を問う | 櫻井 政文 | P12 |
| 4 災害に強く安全で快適で美しいまち | | |
| 7月30日の避難体制について | 千葉 修一 | P 6 |
| 安全対策について | 千葉 修一 | P 6 |
| 三陸沿岸自動車道通行料無償化について | 浅野 直美 | P 8 |
| カムチャツカ大地震による津波警報発表に伴う対応について | 土井 光正 | P 8 |
| 今夏の猛暑の影響について | 土井 光正 | P 8 |
| 核燃料税交付金について | 井出 方明 | P 9 |
| 夜間のバイクの騒音について | 千葉 信哉 | P10 |
| 5 持続可能な行財政運営が図られ市民から信頼されるまち | | |
| 米軍主催訓練での本市の対応について | 齋藤 徹 | P 7 |
| 自衛隊松島基地との共存共栄及び連携について | 井出 方明 | P 9 |
| 市制施行20周年の議会史への予算付けはいかに | 櫻井 政文 | P12 |

※質問した議員は責任をもって原稿を作成しています。

- 1 件目 農業振興策について
2 件目 「東松島市ブランド」の創設について
3 件目 二地域居住先導的プロジェクト実装事業について



▲「二地域居住」推進、相談受入支援体制を構築

光や農水産物、自然、歴史、人物などの強み、イメージの認知度を高め、「食・人・モノ」を地域経済の活性化につなげるため「地域ブランド」は必要と認識している。

問 1件目 米価高騰における米価安定策について。

答 主食用米と戦略作物及び高収益作物を組み合わせた水田活用を推進し、米の需給バランスと価格安定対策を講じ、農業の

問 2件目 「地域ブランド」の必要性、認識について。

答 本市の魅力である観

問 3件目 二地域居住モデル地域に選定された意義、目的について。

答 人口減少や少子高齢化に対応するため、持続可能な地域づくりを実現する重要な意義がある。二地域居住者の移住・定住へのステップや、関係人口創出による地域経済やコミュニティ活性化、空き家等の有効活用に繋げていきたい。

問 二地域居住プロジェクトについて

答 持続可能な地域作りに重要な事業



佐藤 雄則 議員

振興に取り組んでいく。

問 本市としての「ワークレジット」の認識について。

答 脱炭素先行地域に選定されている本市として、宮城県と一体となり、脱炭素の取組と、持続可能な循環型農業の推進に努める。

問 東松島市公認ブランド認定制度創設について。

答 東松島市として公認ブランドの認定制度創設の必要性は認識している。先進事例など情報収集を行い検討していく。

問 自主避難された方の受入体制は。

答 本市では、津波予想高3メートル以下の津波警報までの津波は、防ぐことが可能となっている。これに伴い、令和5年9月に新たな津波避難計画を策定している。津波注意報及び津波警報時には、地域避難所を開設せず、防潮堤より海側にいる方を対象に避難指示を出すこととしている。本市の津波避難計画では、3メートル以下の津波警報までは、避難指示を発令しないこととしていたが、市民等が自主避難を始めたことから、本市の避難所開設に準じた職員配置及び夜間の交代職員

問 7月30日の避難体制について

答 対応事項を新たにマニュアルに追加



千葉 修一 議員

- 1 件目 7月30日の避難体制について
2 件目 安全対策について



▲安全柵等の設置が望まれる水路

の確保を行い、多数の避難者の受け入れに対応可能な体制を整えた。さらに、今回の市民の避難行動の把握と検証結果を踏まえ、遠地地震発生時の対応を含めた、津波注意報及び津波警報時における自主避難者への対応事項を新たにマニュアルに追加した。

問 2件目 安全対策について

答 危険箇所の共有、合同点検を実施し、改善を行っている。なお、市道等に隣接する側溝や水路において、道路との高低差や水路幅などの現場条件により判断し、転落防止柵等の設置について検討している。まずは、農業用排水路への立ち入り禁止を啓発する看板を設置していく。

問 米軍主催訓練での本市の対応は

答 各部署、関係機関で情報共有した



齋藤 徹 議員

1件目

問 松島基地で実施した訓練で、市民、周辺自治体からの苦情の有無は。

答 訓練実施に先立ち、庁内各部署、関係機関、自治会に対して情報共有と本市対応について事前

に説明しており、周辺自治体を含め騒音苦情はなかった。
問 訓練に対して市はどのような要望・要請をしたのか。
答 市として、深夜や早朝、土日の訓練は行わないこと、安全飛行、騒音低減、市民生活の安全確保について要望し、訓練期間中の連絡体制の構築、騒音監視を目的とした騒音測定器の増設を要請し、実施した。

治体を含め騒音苦情はなかった。

問 訓練に対して市はどのような要望・要請をしたのか。

答 市として、深夜や早朝、土日の訓練は行わないこと、安全飛行、騒音低減、市民生活の安全確保について要望し、訓練期間中の連絡体制の構築、騒音監視を目的とした騒音測定器の増設を要請し、実施した。

治体を含め騒音苦情はなかった。

2件目

問 外国人労働者の生活相談体制、共生の仕組みづくり等をどのように整備するのか。

答 令和7年9月1日現在の住民登録をしている外国籍の方は210世帯、228人となっております。昨年と比較すると、85世帯42人増加している。本市としても各担当部署が窓口となつて対応しているが、今後は、増加傾向にある外国人居住者に対し、地域社会に馴染めるよう、生活相談に対応する窓口を設置し、共生の仕組みを整備していく。

問 新たに国際交流実施の考えは。

答 インドネシア共和国バンダ・アチエ市との協定の再締結や、JICAから、タイ王国の地方都市との自治体間交流の打診を受けている。

1件目
問 国の方針により本市において、令和4年度から段階的に取り組んでいると聞くが、生徒、教員、学校側のメリットとデメリットについて。また、指導者の確保は万全か。全面移行はいつ頃か。
答 現在は、地域移行から地域展開と名称が変更されている。少子化の影響による休部・廃部を考慮した際、地域展開で希望する活動を選択できる。専門的な指導が教授可能で、学校を超えた仲間と連携ができ、教員学校側としては、以前より増した指導体制の改善等のメリットがある一方、学校単位の連帯や多様な教育的効果が薄れる。指導者



五野井敏夫 議員

問 教育、市政の運営を問う

答 場面ごとに関係機関と連携実施する

- 1件目 中学校部活動の地域移行について
- 2件目 クマ・シカ・イノシシ等の被害、出没に対する安全対策について
- 3件目 ㈱東松島観光物産公社の経営に対して市長の見解を伺う



▲中学校部活動地域移行は万全か

の確保は、大きな課題である。多方面から支援を期待している。本市では、先進事例を参考にしながら、令和10年度までの実施に向けて準備を進めている。

2件目

問 クマ、シカ、イノシシ等の被害、出没に対する安全対策について。

答 令和6年度の被害額が63万3千円で人的被害はなしである。市の対応策としては、出没情報が寄せられた際は、関係機関や警察署と連携し対応

3件目

問 ㈱東松島観光物産公社の経営に対し市長の見解を伺う。

答 道の駅等指定管理を行っているが、長期的視点で経営状況を評価し、㈱東松島観光物産公社の早期の累積赤字の解消に向け収支改善、他実施事業の安定運営に努めている。

問 新子育て支援センター設置を提案

答 必要であるが財源確保が重要課題



浅野 直美 議員

1件目
問本市には2か所の支援センターがあるが、利用増や夏の高温から屋内施設の需要が高まり新設が必要である。遊戯施設や休憩交流機能を備え、多世代が集える施設とすることを提案する。

答「ほっとふる」は利用

用増で手狭となっており、新設等の検討が必要であるが多額の予算を要するため、国の補助に県の上乗せを求め財源確保に努めている。統合新設は財源の用途が立った段階で検討する。屋内遊戯施設の整備については他自治体を参考にし、財政力に応じた施設規模を研究して行く。

2件目

問三陸沿岸道路鳴瀬奥松島IC〜仙台港北IC

- 1 件目 新子育て支援センターの設置について
- 2 件目 三陸沿岸自動車道通行料無償化について
- 3 件目 2歳児以下保育料の無償化について



▲親子がのびのび過ごせる施設を



▲多くの市民が利用する三陸沿岸道路

間の無償化や割引拡充を要望し市民の利便性向上を。

答三陸沿岸道路の柔軟な料金制度は市民や2024年問題を抱える運送業の負担軽減や企業誘致にも効果がある。しかし償還期間中であることから、現時点での割引拡充措置や無償化は困難との県の回答である。無料化は課題であるが、多方面においても非常に有意義であるため、今後も粘り強く要望を続け働きかけていく。

3件目

問2歳児以下保育料を無償化し経済的負担軽減を国へ要望を進めるべき。

答一部自治体は独自に無償化を実施しているが、自治体間格差は望ましくなく、本来国が対応すべき。今後も市長会等を通じて国へ要望していく。

問 津波の避難体制の周知を万全に

答 自主避難者への対応事項を周知



土井 光正 議員

1件目
問自主避難者の避難所への受け入れ対応は適切であったか。

答自主避難者が多くなったので急遽、市内17箇所の避難所に職員を派遣し対応した。

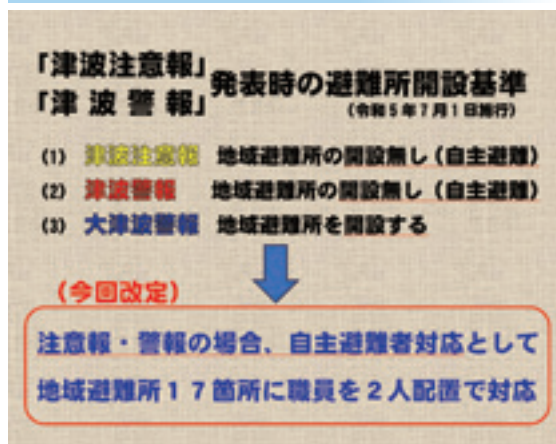
問津波警報以下では避難所を開設しないことについて、丁寧な説明により周知徹底すべき。

答改訂マニュアルを地域懇談会等で改めて説明し、市報等で周知する。

問改築中の大曲小学校への津波時における避難体制を再度検討すべき。

答今回の津波を踏まえ授業中の生徒の避難体制と地域住民の避難者の受け入れについて新たに検討し、地域懇談会等で説

- 1 件目 カムチャツカ大地震による津波警報発表に伴う対応について
- 2 件目 人口減少対策について
- 3 件目 今夏の猛暑の影響について



▲津波避難計画内のマニュアルに対応策盛り込む

明し周知する。

2件目

問若者の結婚促進についてどのように推進していくのか。

答結婚を希望する方への支援、結婚に伴う新生活の支援等のほか、婚活イベントで気軽に参加できる取組をすすめる。

3件目

問猛暑時での学校体育授業（水泳含む）をどの

ように行っていくのか。

答時間割を変更して別日に水泳の学習等を設定するなど工夫し、必要な授業時数を確保する。

問物産高騰の折、11月9日の復興感謝祭で地場産品の新米を安価に販売できるよう提言する。

答広く市民に行き渡るよう会場で整理券等を発行し安価での販売を検討する。

問

特別名勝松島の規制緩和について

答

宮戸、野蒜地区の保存活用に意欲



渡邊 克己 議員

1件目

問 規制緩和の働きかけと共に、宿泊施設の誘致の考えを伺う。

答 それまでの「特別名勝松島保存管理計画」を改定し「特別名勝松島保存活用計画」を定め、以前より柔軟な対応が可能となっている。本市とし

ても改定された「保存活用計画」の内容の周知に努め、加えて、持続可能な観光地としての魅力を高め、定住促進につながる体制づくりを今後、研究していく。

2件目

問 宮戸から野蒜駅間の交通環境の整備について。

答 宮城県が主体となり、本年10月7日から26日までの土・日・祝日の7日間に、JR野蒜駅と宮戸地区の観光スポットをタ

- 1件目 特別名勝松島の規制緩和について
- 2件目 宮戸から野蒜駅間の交通環境の整備について
- 3件目 有害鳥獣駆除対策について



▲野蒜ヶ丘展望台から望む特別名勝「松島」

クシーで周遊する実証実験が行われる予定となっている。この実証実験の結果を踏まえ、交通環境の整備に係る二次交通の導入について検討し、あわせて過疎対策事業債等の活用についても、具体的に検討していく。

3件目

問 有害鳥獣駆除対策について

答 人的被害のおそれがあるクマ・イノシシの出没情報が寄せられた際には、学校、保育所等の関係機関へ情報提供を行い、市の防災行政無線、公式LINEにおいて情報発信を行うとともに、石巻警察署と連携し警戒パトロールを行っている。今後、目撃情報が多く寄せられている大塚・中下・浅井地区を対象に勉強会を10月中に開催する予定としている。

問

第2世代交付金の活用について

答

当該交付金を前向きに活用する



井出 方明 議員

1件目

問 第2世代交付金は、人口減少対策等にも有効な使い勝手の良い交付金であるが、基本計画の策定等が必要であり、これらの取組について伺う。

答 第3次総合計画の中に盛り込み、人口減少対策や、農林水産業への支援強化などに、当該交付金を前向きに活用していく。

2件目

問 原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法で、財政を支援する範囲が拡大され本市も含まれた。核燃料税交付金の増額を含めた今後の進め方について伺う。

答 対象地域拡大については、UPZ自治体の不

- 1件目 新しい地方経済・生活環境創生交付金（いわゆる第2世代交付金）の活用について
- 2件目 核燃料税交付金について
- 3件目 自衛隊松島基地との共存共栄及び連携について



▲航空自衛隊との連携により賑わいを見せた東松島夏まつり

安や負担の軽減について、要望を続けてきた結果と認識している。核燃料税交付金については、道県により格差が生じている。今年度は、核燃料税交付金の増額や、対象事業を地域振興及び福祉向上などにも拡大するよう、県知事に対し要望していく。

3件目

問 松島基地との共存共栄及び連携について伺う。

答 道の駅東松島へのブ

事業費の寄附額は、概ね目標に達しており、実現可能な状態で展示している。道の駅VR体験映像は、新たなものを10月から公開できるよう準備を進め今後もリピーターの獲得につなげていく。9条交付金の増額に努めながら、基地の施設改修等に本市の建設事業者が参画できるよう、防衛省に働きかけ地域経済に還元されるよう努めていく。

- 1 件目 浜市漁港について
- 2 件目 滝山公園について
- 3 件目 夜間のバイクの騒音について



▲STOP！暴走行為。ダメ。ゼッタイ。

問 浜市漁港について

答 市の責務として漁業者を守る



千葉 信哉 議員

1 件目 問 浜市漁港内への砂の流入について、管理者としての市の見解は。

答 国、県と連携して漁港の機能保全に努める。

問 嵐後の復旧に向けた対応は。

答 各管理者と連携し、

早期に災害復旧工事が行われるよう働きかける。

問 河口付近で水遊びをする人達への安全対策は。

答 管理者である国土交通省へ注意喚起の立て看板を設置するよう要望。

2 件目

問 滝山公園内のツツジにツタが絡まって見苦しい。

答 年3回の除草作業にツツジ周辺のツタ除草を含める。

問 公園南東側の樹木の生長により、景観が損なわれているので伐採しては。

答 景観を損なっている樹木は民有地であるため市としての対応は難しい。見晴らしの良い既設の展望台を活用して市内を眺望していただきたい。

問 今後の植樹等、公園整備の計画は。

答 枯損した桜の植替え、北側階段沿いにモミジの植樹、東側広場にアジサイ、山頂花壇にパンジー、ビオラ、葉牡丹等を植樹し、四季折々の草花を楽しむよう管理する。

3 件目

問 宮城県の暴走族根絶の促進に関する条例に呼応した本市の対策は。

答 東松島市防犯実働隊による交通安全、防犯パトロールを実施。石巻警察署、矢本交番に対し、取り締まりの徹底を要請。

問 読書立国という言葉について

答 児童生徒の読書を推進していく



大橋 博之 議員

1 件目 問 読書により学力向上につながると思うか。

答 考える力、感じる力、想像する力、表現する力のすべてに関わるもので、確かな学力向上を下支えするものとして重要と考える。

問 古典・歴史書・論語等を取り入れ成果を上げている学校については。

答 朗唱暗唱撰集「読書三到」を制作し、市内すべての小中学生に一冊ずつ配布している。古文や俳句、論語に親しめるものとなっている。声に出して読む朝読書の時間や国語科の授業で取り組んでいる。

問 デジタル端末を利用する時間が長いほど脳の

発達に悪影響があるという論文が出てきている点について考えを伺う。

答 多くの人が警鐘を鳴らしており、喫緊の課題と捉えている。小中学校を対象とした教育講演会を実施するとともに「東松島市子ども未来サミット」において、よりよいかわり方について保護者も参加し取り組んでいる。

問 読書というアナログの授業を増やすことは可能か。

答 国語科の時間に毎時間教科書を読むほか、授業で取り上げた作者の関連本を図書室や本市図書館から借りて読む活動や朝読書や読書まつりを開催しており授業時間は十分である。

問 幼児に教育の効果があるといふ絵本の読み聞かせへの考えはどうか。

答 東松島市ブックスタート事業、セカンドブック事業を活用し積極的に取り組んでいる。

1 件目 読書立国という言葉について



▲読書の聖地「東松島市図書館」

- 1 件目 市制施行 20 周年の議会史への予算付けはいかに
- 2 件目 子ども・若者支援策について
- 3 件目 小・中学校の学力低下対策を問う



▲議会史編纂の推進を！

1 件目
問 議会 20 年史の編纂をするには、予算付けが必要になるが、市長の見解を伺う。

答 議会史編纂は、市民の代表である議会の歩みを記録し、これを後世に伝える大変に意義のある



櫻井 政文 議員

問 市制施行 20 周年議会史への予算は必要となる予算は計上したい

事業であり、20 周年議会史の編纂方針が決定された際は、必要となる予算については計上したいと考えている。

2 件目
問 先般、大田区子ども・若者総合相談センター事業の取組について学んできた。子ども・若者のあらゆる悩みが相談できる体制と施設が整備されているほか、家でも学校でもない第 3 の居場所も

併設されている。子どもや若者を孤立させず、社会的自立を促すこの事業であるが、本市での導入の可能性について伺う。

答 本市においては、それぞれの相談内容に応じた担当部署が対応している。また、地域福祉交流プラザや地域で居場所支援を実施している。

3 件目
問 令和 7 年度全国学力テストの結果、宮城県は

全科目中、中学校で数学、小学校で全科目が全国平均を下回ったと 8 月 5 日県教委から公表された。今後の対策について伺う。

答 学力調査官を招き、教員を対象にした授業づくり研修会を実施。また、学力向上マネジメントアドバイザーが指導助言を行っている。関係機関との協議を行うなどの研究を行っている。



問 夏まつり・航空祭について

答 本市の魅力を最大限に発信するもの



福田 敬一 議員

1 件目
問 CF 型ふるさと納税達成状況について伺う。

答 達成率は目標額の 73 % となり、ほぼ達成できるものと考えている。

2 件目
問 プロジェクトの費用について伺う。

答 設置費 8 百万円、輸送費 6 百万円、その他銘板、諸経費と考えている。

3 件目
問 ブルーインパルス展示による道の駅来客・売上増加見込みについて。

答 セールスポイントにつながり、来場者・売上額の増加を見込んでいる。

4 件目
問 道の駅来場者を市内各所の経済活性化につなげる構想を伺う。

答 来場者に市内周遊を促す情報発信、紹介を行うっていく。

- 1 件目 ブルーインパルス退役機設置について
- 2 件目 東松島夏まつり及び松島基地航空祭について



▲航空祭来場者の様子

2 件目

問 夏まつり・航空祭における市内の経済効果はいかに。

答 2 日間の来場者数から経済効果はおよそ 2 億 2 千万円と試算される。

3 件目
問 夏まつり・航空祭に自治体としての関わり方について伺う。

答 補助金の交付、駐車場設置や清掃、関係団体との連携を図っている。

4 件目
問 自治体として考える

問題点、改善点、対策は。

答 熱中症、移動手段、道路渋滞等の問題点があり関係機関等への要望、協議等を行っていく。

5 件目
問 子供たちの思い出を作る大事な場をどのように考えているのか。

答 ふるさとへの愛着心をもち、思い出を作る場を提供していく。また、子供たちの活躍を通して市民の元気や笑顔につなげていく。



議会活動

友好姉妹都市北海道更別村を 表敬訪問しました

令和7年7月3日に本市の友好姉妹都市である北海道更別村に、表敬訪問を行いました。表敬訪問後は更別村の視察として、「ロボトラ試乗・ドローン見学」「十勝インターナショナルスピードウェイ」「道の駅さらべつ」「福祉の里総合センター」を視察しました。

今後とも、互いに協力し合いながら、より一層の交流の発展を図ってまいります。



東松島市商工会との懇談会

令和7年10月28日に東松島市商工会との懇談会が開催されました。東松島市商工会より本市の地域経済構造と景気動向について講演をいただきました。

市議会からは、本市の産業振興について議会報告をいたしました。本市の地域経済の現状や課題、今後の展望について貴重なご意見をいただきました。今回いただいた意見等は、今後の市政への提言等に活かしてまいります。



本市の産業振興について議会報告を行った
千葉修一総務産業建設常任委員長

共同で宮城県へ要望を行いました

7月14日

宮城県土木部所管事項に関する要望会

令和7年7月14日に宮城県土木部所管事項に関する要望書を宮城県に提出しました。

港湾等に対して3件、土木等に対して11件、計14件の要望をいたしました。

矢本海浜緑地公園の施設内容の充実、一級河川堤川の改修及び排水機場の整備、市内道路及び交差点の安全確保、海岸の維持整備等の課題解決に向け現地調査を行い、具体的な対応を提案しました。



県立都市公園矢本海浜緑地

県立都市公園矢本海浜緑地に、日除け施設であるパーゴラ等の増設のほか、小学校低学年用及び高学年用の遊具の更なる整備を要望しました。

貴重な生態系を保持する野蒜洲崎湿地の水質が悪化しているため、改善につながる対策を講じてもらうよう要望しました。



野蒜洲崎湿地



大塩小野停車場線（鷹来の森運動公園へのアクセス道路）

女川原子力発電所災害時の避難退域時検査場所に指定されている鷹来の森運動公園への混雑防止のため、車道片側2車線への早期拡幅整備を要望しました。

7月29日

東松島市の農林水産業等の振興に関する要望会

令和7年7月29日に農林水産業及び観光分野に関する要望書を宮城県に提出しました。

ほ場整備事業の推進、排水機場及び農業用排水路の早期整備、アサリ漁場の再生及び水産業の持続安定対策等の課題解決に向け現地調査を行い、具体的な対応を提案しました。



東名長浜地区のアサリ漁場

東日本大震災で地盤沈下した東名長浜地区のアサリ漁場の拡大と再生について要望しました。

水田や幹線道路の冠水による影響が出ないように排水路及び排水機場の整備の早期着工を要望しました。



上下堤・川下地区の排水機場及び排水路



赤井地区中江川

赤井地域の湛水被害を解消するため、中江川の堤体整備と上区排水機場の早期完成を要望しました。

議会運営および活動状況

令和7年

- 6月25日 東松島市優良工事表彰式、東松島市自衛隊家族会総会
- 26日 富山県立山町議会視察来庁、東松島市職員OB会定期総会
- 27日 探究と協同の学び充実研修会
- 29日 第18回東松島市野球協会長杯野球大会
- 30日 図書館リニューアルオープンセレモニー
- 7月1日 青森県青森市議会視察来庁、人口減少対策特別委員会
- 3日～4日 友好姉妹都市北海道更別村訪問
- 4日 北方領土返還要求県民フォーラム及び宮城県民会議総会
- 6日 野蒜海岸、月浜海岸及び大浜海岸ビーチクリーン活動
- 7日 石巻・酒田間地域連携軸強化促進協議会総会
- 10日 第20回「少年の主張」東松島市大会
- 11日 新人議員等女川原子力発電所視察、石巻・新庄地域高規格道路建設促進期成同盟会総会、東松島市認定農業者連絡協議会通常総会及び交流会
- 14日 宮城県土木部所管事項に関する要望会、宮城県港湾整備促進大会
- 16日 みそら工業団地協議会納涼会、会派代表者会議
- 17日 民生教育常任委員会
- 18日 基地対策特別委員会
- 19日 月浜海水浴場安全祈願祭及び海開き式
- 23日 特別名勝松島をきれいにする会定時総会
- 24日 人口減少対策特別委員会
- 25日 北海道登別市議会視察来庁

- 27日 東北方面隊音楽隊によるコンサート
- 29日 農林水産業等の振興に関する要望会
- 8月2日 浦和学院旗・毎日興業杯争奪U-12東松島サッカーフェスティバル、TOMODACHI Kibou for L.A. Program 歓迎夕食会
- 6日 茨城県つくば市議会視察来庁
- 7日 東松島市漁業振興協議会総会及び懇親会
- 8日 上下堤・川下地区基盤整備事業安全祈願祭、“海と大地”子ども交流事業2025歓迎式
- 9日 “海と大地”子ども交流事業2025歓迎レセプション
- 11日 “海と大地”子ども交流事業2025お別れ式
- 12日 民生教育常任委員会
- 13日 上区区民夏祭り
- 14日 あおい地区夏まつり
- 16日 東松島市鳴瀬流灯花火大会
- 18日 みちのくウエストライン建設促進沿線市町村議会連携会議総会
- 20日 東松島市戦没者追悼式、仙石線整備促進期成同盟会及び古川・女川間鉄道整備促進期成同盟会理事会・総会
- 22日 議会運営委員会
- 23日 往還地区こども夏まつり
- 25日 人口減少対策特別委員会
- 30日 東松島夏まつり2025 セレモニー
- 9月3日 石巻・新庄地域高規格道路建設促進期成同盟会要望会
- 5日 議会運営委員会
- 7日 東松島市長杯野球大会、まるごと大曲ふれ愛まつり

次回の定例会は 12月9日(火)～

午前10時開会

※日程は変更となる場合があります。
※感染症等の状況により傍聴を制限する場合があります。
詳しくは市議会HPをご覧ください。

会期日程はこちら！



東松島市議会 Facebook 情報発信中！



いいね！して
フォローをお願いします！



編集後記

9月10日の議会開催は、議決権の行使が円滑に進み、重要な事項が決定されました。この機会に、市民の皆様へ、議会が果たしている役割や、今後の活動について、お知らせいたします。また、市民の皆様からのご意見やご要望も、ぜひお聞かせください。議会運営委員会 委員長 斎藤 秀太

副委員長 阿部 秀太
委員 長 斎藤 秀太
委員 員 長 阿部 秀太
委員 員 長 阿部 秀太
委員 員 長 阿部 秀太

議会だよりをお読みいただいた感想やご意見を、ぜひお聞かせ下さい。

●アドレス
h-gikai@city.higashimatsushima.miyagi.jp

